



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 北陸電気工業株式会社
コード番号 6989 URL <https://www.hdk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下坂 立正
問合せ先責任者 (役職名) 財務部次長 (氏名) 三輪 浩司 TEL 076-467-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,521	2.6	641	55.1	928	8.3	752	8.7
2024年3月期第1四半期	10,252	2.0	413	△8.6	857	△4.8	692	15.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,446百万円 (33.0%) 2024年3月期第1四半期 1,087百万円 (△22.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	92.18	—
2024年3月期第1四半期	82.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	42,497	21,063	49.6
2024年3月期	41,645	20,106	48.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 21,063百万円 2024年3月期 20,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2025年3月期	—				
2025年3月期(予想)		0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	5.4	2,700	18.8	2,500	△19.6	1,800	△29.1	220.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	9,250,099株	2024年3月期	9,250,099株
2025年3月期1Q	1,088,031株	2024年3月期	1,087,938株
2025年3月期1Q	8,162,112株	2024年3月期1Q	8,371,283株

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国は個人消費を中心に底堅く推移したものの、中国は不動産不況により景気停滞が続きました。

わが国におきましては、物価高を受け個人消費が伸び悩み、輸出の回復も鈍かったことから、弱含みの状況で推移しました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、自動車向けが総じて堅調に推移したものの、民生用電子機器の需要が力強さを欠いたことから、電子部品需要の回復は緩やかなものとなりました。

こうした状況のなかで、当社グループにおきましては、付加価値率の高い新分野への拡販を図る一方、生産効率の改善に努めました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が10,521百万円（前年同期比+2.6%）、営業利益は641百万円（同+55.1%）となりました。また、円安進行に伴い、営業外収益に為替差益242百万円を計上したことから、経常利益は928百万円（同+8.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は752百万円（同+8.7%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①電子部品

電子部品は、顧客の在庫調整が進み、抵抗器やセンサーなどにおいて受注が増加したこと、および円安が進行したことを主因に、売上高10,312百万円（前年同期比+2.8%）、営業利益931百万円（同+28.5%）となりました。

②金型・機械設備

金型・機械設備は、金型において家電向けが振るわず、機械設備も出荷が停滞したことから、売上高104百万円（同△39.5%）、営業損失1百万円（前年同期は営業利益8百万円）となりました。

③その他

その他は、商品仕入及び不動産業等にかかる事業であり、売上高152百万円（前年同期比+12.4%）となり、営業利益27百万円（同+2.0%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末に比べ、総資産は、現預金および売上債権の増加、消費税の還付に伴う未収入金の減少などから852百万円の増加となり、負債は仕入債務の増加、借入金の純減などから104百万円の減少となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ、956百万円の増加となりました。うち、株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益により752百万円増加し、剰余金の配当により489百万円減少したことから、262百万円の増加となり、その他の包括利益累計額は、アジア通貨高円安による為替換算調整勘定の増加を主因に694百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、2024年5月10日の公表から変更ありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,112	10,735
受取手形及び売掛金	8,016	8,871
商品及び製品	2,059	2,256
仕掛品	3,622	3,669
原材料及び貯蔵品	3,569	3,319
その他	1,676	842
貸倒引当金	△28	△29
流動資産合計	29,029	29,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,570	2,526
機械装置及び運搬具（純額）	2,944	3,163
土地	2,737	2,739
その他（純額）	310	284
有形固定資産合計	8,562	8,713
無形固定資産	274	275
投資その他の資産		
投資有価証券	1,417	1,463
繰延税金資産	1,115	1,104
その他	2,267	2,297
貸倒引当金	△1,020	△1,021
投資その他の資産合計	3,779	3,843
固定資産合計	12,616	12,833
資産合計	41,645	42,497

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,736	6,477
短期借入金	3,856	3,261
未払法人税等	250	208
賞与引当金	402	579
その他	1,246	1,582
流動負債合計	11,492	12,110
固定負債		
長期借入金	5,720	5,110
リース債務	166	142
繰延税金負債	6	—
再評価に係る繰延税金負債	310	310
退職給付に係る負債	3,774	3,692
その他	67	68
固定負債合計	10,046	9,324
負債合計	21,538	21,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,200	5,200
資本剰余金	5,037	5,037
利益剰余金	8,025	8,288
自己株式	△1,450	△1,450
株主資本合計	16,812	17,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	400	437
土地再評価差額金	652	652
為替換算調整勘定	2,229	2,890
退職給付に係る調整累計額	12	7
その他の包括利益累計額合計	3,294	3,988
純資産合計	20,106	21,063
負債純資産合計	41,645	42,497

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	10,252	10,521
売上原価	8,559	8,430
売上総利益	1,692	2,091
販売費及び一般管理費	1,278	1,449
営業利益	413	641
営業外収益		
受取利息	18	26
受取配当金	14	16
為替差益	407	242
その他	34	28
営業外収益合計	475	314
営業外費用		
支払利息	17	16
債権売却損	6	5
その他	8	4
営業外費用合計	31	27
経常利益	857	928
特別利益		
取引先関連事業損失戻入益	99	—
投資有価証券売却益	—	16
その他	3	3
特別利益合計	102	20
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	0	13
投資有価証券評価損	3	—
その他	—	1
特別損失合計	4	14
税金等調整前四半期純利益	955	934
法人税等	263	181
四半期純利益	692	752
親会社株主に帰属する四半期純利益	692	752

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	692	752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68	37
為替換算調整勘定	321	660
退職給付に係る調整額	5	△4
その他の包括利益合計	395	694
四半期包括利益	1,087	1,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,087	1,446

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。また、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
一時点で移転される財	10,030	118	10,148	68	10,216	—	10,216
一定の期間にわたり移 転されるサービス	—	—	—	21	21	—	21
顧客との契約から生じ る収益(注4)	10,030	118	10,148	89	10,238	—	10,238
その他の収益(注5)	—	—	—	13	13	—	13
外部顧客への売上高	10,030	118	10,148	103	10,252	—	10,252
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	53	53	31	85	△85	—
計	10,030	172	10,202	135	10,338	△85	10,252
セグメント利益	725	8	733	26	760	△346	413

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入(株大泉製作所製品)及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△346百万円には、セグメント間取引消去14百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△360百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 「顧客との契約から生じる収益」は、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象となる顧客との契約から生じる収益であります。

5. 「その他の収益」は、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
一時点で移転される財	10,310	88	10,399	85	10,484	—	10,484
一定の期間にわたり移 転されるサービス	2	—	2	18	21	—	21
顧客との契約から生じ る収益(注4)	10,312	88	10,401	104	10,505	—	10,505
その他の収益(注5)	—	—	—	16	16	—	16
外部顧客への売上高	10,312	88	10,401	120	10,521	—	10,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15	15	31	47	△47	—
計	10,312	104	10,416	152	10,569	△47	10,521
セグメント利益	931	△1	930	27	957	△315	641

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入(柘大泉製作所製品)及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△315百万円には、セグメント間取引消去14百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△330百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 「顧客との契約から生じる収益」は、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象となる顧客との契約から生じる収益であります。

5. 「その他の収益」は、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	245百万円	240百万円
のれんの償却額	6	—